

# シバキープⅡ粒剤

実際に使用する際は必ず商品ラベルをよく読み、記載内容に従ってお使いください。

農林水産省登録 第 22263 号

農薬の名称 シバキープⅡ粒剤

農薬の種類 シアナジン・メコプロップPカリウム塩粒剤

成分

- ・ シアナジン・・・・・・・・1.0%  
[2-(4-クロロ-6-エチルアミノ-1, 3, 5-トリアジン-2-イルアミノ)-2-メチルプロピオノニトリル]
- ・ メコプロップPカリウム塩・・・・・・・・1.0%  
[(R)-2-(4-クロロ-*o*-トリルオキシ)プロピオン酸カリウム]
- ・ 鉱物質微粉等・・・・・・・・98.0%

性状 類白色細粒

## 適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	総使用回数 ※
日本芝 (こうらいしば)	一年生雑草	雑草発生前 ～ 雑草発生初期	20～40 g/m <sup>2</sup>	全面 土壌散布	3回以内
	多年生広葉雑草 スギナ	春夏期 雑草発生前 ～ 雑草発生初期			
つつじ類	一年生雑草	雑草生育期 (草丈 10cm 以下)			

※は本剤及びシアナジン、メコプロップPを含む農薬を、年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

■ 雑草の発生前から発生初期に、1 m<sup>2</sup>当り 20～40g を均一に土壌に落ちるように散布します。

効果・薬害等の注意

- 雑草が大きくなりすぎると効果が劣るので、芝で使用する場合は雑草発生前～雑草発生初期に、つつじ類で使用する場合は雑草の草丈 10 cm以下の時期に均一に散布する（効果）
- 芝で使用する場合、高温期や異常乾燥時または芝生が弱っている時には散布しない（薬害）
- つつじ類の枝葉に薬剤が付着した場合は払い落とす（薬害）
- 砂土では使用しない（薬害）
- 植え付け後や更新作業後の根が傷んでいる時期には使用しない（薬害）
- 西洋芝は枯れるので、使用しない（薬害）
- 水源池等に飛散・流入しないように十分注意する。
- 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意する。

安全使用上の注意

- 眼に入らないように注意。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける（刺激性）
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。[マスク着用マーク]
- 街路、公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。
- 飛散によって自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意する。
- 空容器、空袋等は放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理する。

魚毒性等・・・河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する(藻類)

保管・・・密封し、直射日光をさげ、食品と区別して、子供の手の届かない冷涼・乾燥した所。